

# 愛知県 犬山市 犬山城下町地区

- そ  
の  
他
- 防  
災  
・  
減  
災
- 子  
育  
て  
支  
援
- 健  
康  
・  
医  
療
- 経  
済  
活  
性  
化
- 交  
通  
利  
便  
性  
向  
上
- コ  
ン  
パ  
ク  
ト  
シ  
ティ
- 観  
光  
・  
交  
流

## ■ 基本情報

計画期間：平成 16 年度～平成 20 年度  
 面積：252.2ha  
 交付対象事業費：1,708 百万円  
 市町村人口：74,709 人

## ■ 地区概要

国宝犬山城の城下町としての歴史性を有する地区であるが、生活の安全性・快適性の確保、歴史的資産の保存・活用、コミュニティの維持などが課題となっているため、電線類の地中化、広場整備などを実施すると共に地域住民との協働により、賑わいのあるまち、歩行者優先のまち、快適に暮らせるまちを目指す。

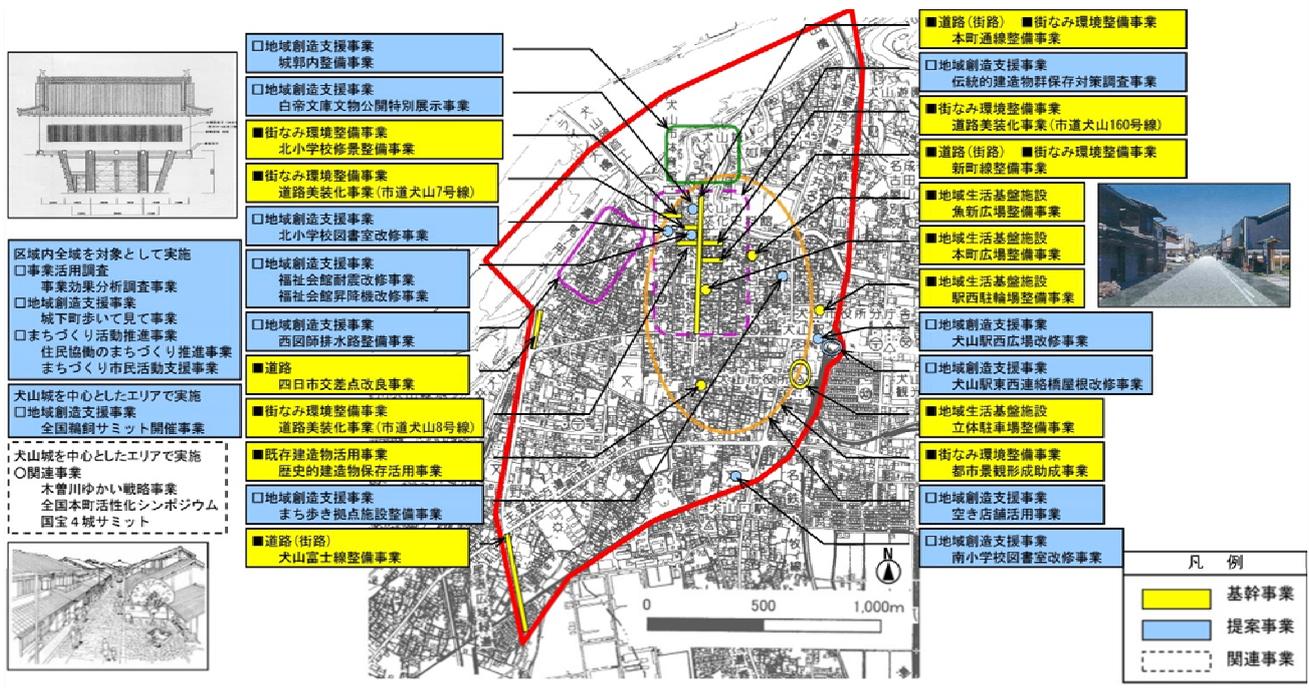
## ■ 目標

まちづくりのビジョン『歩いて暮らせるまち 歩いて巡るまち』

- ・犬山城や町割り、町屋等の歴史的資産を保存・活用し、犬山市の歴史・文化を象徴する地区として魅力と個性に溢れた風格のあるまちづくりとともに、これらの資産を最大限に活用し商業と観光の振興を図り、賑わいのあるまちづくりを目指す。
- ・城下町地区を中心に通過交通の排除や走行速度の抑制を図り、歩行者が楽しく安全で安心して歩くことができる回遊性の高い歩行者優先のまちづくりを目指す。
- ・長い歴史・文化の中で築き上げられた地域コミュニティに配慮し、子どもから高齢者までの生活者が安心して快適に暮らせるまちづくりを目指す。

## ■ 主な事業

基幹事業：【道路】犬山富士線整備事業（街路新設改良）（617 百万円）  
 【道路】本町通整備事業（電線類無電柱化）（262 百万円）  
 【街なみ環境整備事業】道路美装化事業（287 百万円）  
 提案事業：【地域創造支援事業】城郭内整備事業（39 百万円）

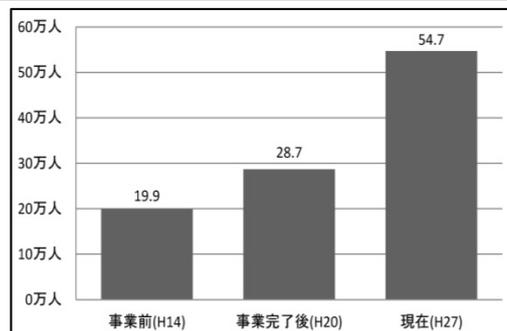


## ■まちづくりの実施効果

### 定量的な効果

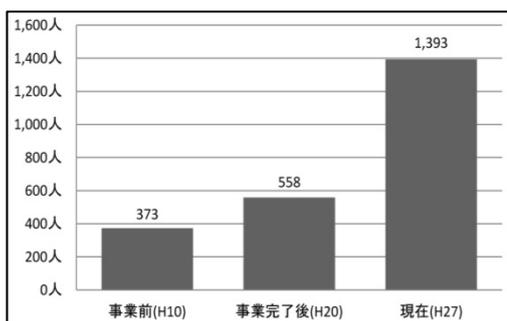
#### ●犬山城登閣者数の増加

城郭内整備のほか、城下町内での道路美装化や町並みの修景などにより観光地としての魅力が向上し、犬山城下町地区への来訪者が増えると共に、中心となる犬山城への登閣者数が増加した。事業完了後も行政と民間との連携による観光宣伝を実施し、登閣者数の増加傾向を維持している。



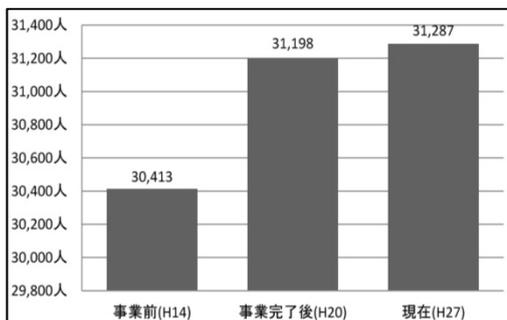
#### ●本町通の歩行者数の増加

城下町のメインストリートとなる本町通の電線類無電柱化により歩行者の安全性の向上が図られると共に、道路美装化や町並みの修景により魅力ある通りとして歩行者が増加した。事業完了後も継続的に町並みの保存・維持向上に取り組み、良好な景観を確保しているほか、行政と民間との連携による観光宣伝を実施し、観光客の増進を図っている。



#### ●犬山地区の人口の増加

効率的な動線ネットワークを構築したことで、城下町への通過交通の抑制が図られ地区内の安心安全が確保されたこと、歴史的資産を活用したまちづくりにより、良好な住環境が整った地区としてPR することができたことなどが犬山地区の人口増加が促進された。事業完了後もコミュニティ活動などが活性化しており、良好な居住環境を確保している。



### 定性的な効果

- ・町並みに配慮した道路美装化や修景整備を実施したことにより、景観に対する住民意識の高揚が図られたほか、事業を通して歴史的価値の再認識がなされ、住民が主体となった自主自立のまちづくりが促進され、犬山城下町地区の賑わいの創出へとつながっている。



### ■効果を継続させるための今後の取組み等

- ・平成 15 年度に第 3 セクターとなる犬山まちづくり株式会社を設立し、空き家・空き店舗の活用や城下町内でのイベント実施などにより、まちの活性化に取り組んでいる。
- ・平成 19 年度より継続実施している民間鉄道会社との連携による観光宣伝により、来訪者の増加傾向を維持しているが、新たな課題（渋滞対策や災害時の安全確保など）や持続性のある歴史観光まちづくりを進めるため、平成 26 年度より犬山城下町地区において都市再生整備計画事業を実施している。

## ■地区 PR 欄

### 犬山城下町地区のまちづくりの特徴①

国宝犬山城を中心とした城下町は、江戸時代の町割りがそのまま残る「総構え」による歴史的な街並みが形成されている。また、城下町においてはユネスコ無形文化遺産として登録されている犬山祭が江戸時代から 370 余年にわたり続いている。犬山城下町地区のまちづくりは歴史的資産価値の高い国宝犬山城と城下町、犬山祭を活かしながら、地域住民との協働により実施している。



国宝犬山城



犬山祭（夜車山）



歴史的な町並み



地域住民による検討

### 犬山城下町地区のまちづくりの特徴②

まちづくり交付金事業の実施と並行し、第 3 セクターとなる犬山まちづくり株式会社を設立し、中心市街地の活性化に取り組んでいる。

犬山まちづくり株式会社では城下町活性化事業、駅西駐車場管理運営、どんでん朝市、空き家・空き店舗事業、犬山特産品館運営、テナントミックス事業を実施している。



テナントミックス事業により整備された地方 FM 局

### 犬山城下町地区のまちづくりの特徴③

多様な民間企業とのタイアップにより、まちづくり交付金事業等により向上したまちの魅力を情報発信している。民間鉄道会社との連携による大規模な宣伝では平成 19 年度より継続実施しており、当初は春のみのキャンペーンだったが、好評により拡大し、現在は春、夏、秋に実施している。



若手お笑い芸人によるお笑い人力車  
(城下町内で実施)

### 犬山城下町地区のまちづくりの特徴④

まちの魅力発信や活性化の取り組みにより来訪者の増加、賑わいの創出を実現したが、新たな課題（駐車場不足による渋滞対策や災害時の安全確保など）や持続性のある歴史観光まちづくりを進めるため、第二期の都市再生整備計画事業を実施中。



城下町近郊に観光駐車場や防災公園を整備中